

世界史B 6 アケメネス朝ペルシャ

アケメネス朝ペルシャ (B.C. 550年~B.C.330年)

「ペルシャ」とは「アケメネス朝の出身地()1から。

↳外国人から呼ばれる呼称。

「イラン」とは「()2人」の意。自称。(1935年イラン政府正式採用)

「印・欧語族のペルシャ人。B.C.千年頃、()3高原に定住。

トはじめ、メディアの支配。

↳B.C.550年、独立。メディアを支配下に置く。

キュロス2世(大王) 在B.C.559~530 →アケメネス家出身→「()4朝」

B.C.546 リディア=B.C.7世紀、初の()5貨幣鑄造=を滅ぼす。

B.C.539 新()6を征服。

→「バビロンに捕われていた()7人を解放、帰還を認める。

↳()8に神殿の建設も許可する。

ヒンドークシ山脈を超え、()9地方にまで支配権確立。

B.C.530 ()10人との戦いで戦死。

→アジア(?)系遊牧民。中央アジアからコーカサス、イランへ侵入。馬上から弓を射る軽騎兵軍団。

カンピュセス2世 在B.C.530~522

B.C.525 ()11=第26王朝=を征服。⇒ 全オリエントを統一

「アジア~ヨーロッパにまたがる空前の大帝国を形成。

トオリエントを一つの文化的な枠組みにおさめる。

ト新しく征服した人々の固有の()12、()13、習慣を尊重。

ト()14、()15を課す。

ト各地を州に分割し、地方長官=()16に大きな権限を与える。

↳豊かな()17などの鉱産資源と高原での戦闘用の()18の放牧。

()19 1世 在B.C.522~486

「新首都 ()20を建設。

ト貨幣統一。()21、銀貨を発行⇒交易と税制を整備。

トペルシャ語のほかにオリエントで普及していた()22語を公(商)用語に。

→()23=アラム=文字で記す→シナイ文字に次ぐ最古のアルファベット

→アラム人、フェニキア人の交易活動を保護。

ト軍用道路「王の道」建設。監察官「()24の目」「()25の耳」を派遣。

ト全国を20州に。地方長官サトラップと軍司令官を置く。

ト帝国の東の領域を()26川流域まで広げる。

ト()27碑文---エラム語❖a、古代ペルシャ語、アッカド語で記録。

⇒自らの即位の正当性を主張。1835~43年、イギリスのローリンソンが解読。

❖a---B.C.4千年紀~6世紀エラム帝国(ザグロス山脈周辺。首都スサ)の文字。セム語、印欧語とも別。

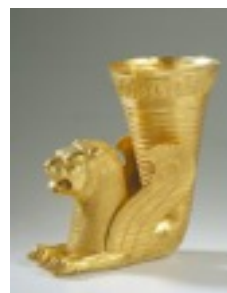
↳B.C.492年から、ギリシャへ遠征。⇒ ()28戦争

第1回 (B.C.492~)---トラキア=黒海南西部=を獲得。海軍は難破。

第2回 (B.C.490~)---()29の戦いでアテネ軍に敗北。撤退。

()30 1世 在B.C.486~465

第3回 (B.C.480~)---()31の海戦などでギリシャ軍に敗北。



黄金のリュトン

ダレイオス3世 在B.C.336~330

B.C.333 イッソスの戦い→マケドニア王国の[]32の東方遠征軍に敗北。

B.C.330 ダレイオスは部下に殺害され、アケメネス朝滅亡。

宗教=()33教(拝火教 祆教=中国)

「預言者 ゾロアスター(ツァラトストラ) 聖典「()34」

ト善悪二元論 善(叡智)の神=()35

↳「最後の審判」、「救世主サオシャヤントによる救済」、「天国と地獄」

⇒のちの()36教、キリスト教に影響。

ペルシャ文化

「()37性と()38主義

ト多くの民族を一つの帝国の統治下に置く。200年間の平和を築く。

(インド人、メディア人、バビロニア人、ギリシャ人、ユダヤ人、エジプト人等)

ト外国の言葉や思想、制度などを広く受け入れ、交流する。

インドの()39→オリエントで栽培 バビロンの灌漑技術→西アジアへ

ト地下水を灌漑に利用する水路=()40を建設。

↳ゾロアスター教→ペルシャの統治とともに西アジア全域に広まる。後の宗教に影響。



聖火台跡(イラン)

()a文字

さらに古いシナイ文字をルーツとし、シナイ文字はエジプトの[]bを起源とする。フェニキア人はセム系の地中海の航海・商業民族。東岸にティルス、シドンなどの都市を建設。

アラム語

前600~500年、アラム人はユーフラテス上流域に定住。ダマスカスを中心にオリエントの隊商活動で商用語として定着。アッシリア、新バビロニア、ペルシャでも使用。国際共通語としてユダヤ教の経典(ダニエル書)にも使用。アラム文字はフェニキア文字から作られる。

ヘブライ人

セム系遊牧民で前1500年頃パレスティナ(カナン)に定住。前11世紀にはヘブライ王国を建国。その後ユダ・イスラエル両王国。紀元前後、パレスチナのヘブライ人も()c語をしゃべっていた。



ダレイオス1世



クセルクセス1世



ペルセポリス

・王(2) ・米 ・馬 ・鉄 ・法 ・多様 ・寛容 ・宗教 ・軍役 ・貢納 ・金貨 ・金属 ・ユダヤ
・イラン ・アラム(2) ・スキタイ ・アーリア ・キリスト ・ヘブライ ・エジプト ・インダス
・サラミス ・マラトン ・ペルシャ ・カナート ・フェニキア(2) ・アケメネス ・アヴェスタ
・バビロニア ・ガンダーラ ・ダレイオス ・サトラップ ・フェニキア ・ゾロアスター
・イェルサレム ・ペルセポリス ・クセルクセス ・パールスィア ・アフラ=マツダ ・ベヒストゥーン